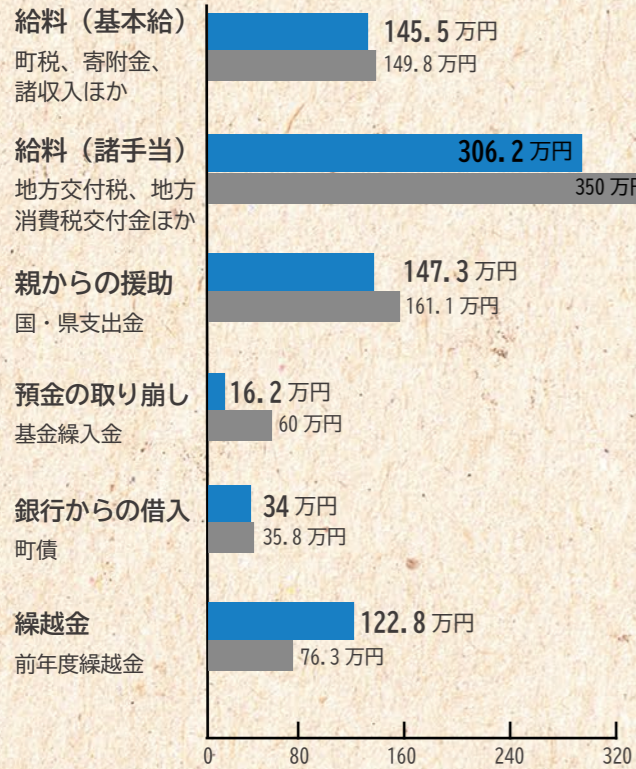


# くみに家の家計簿

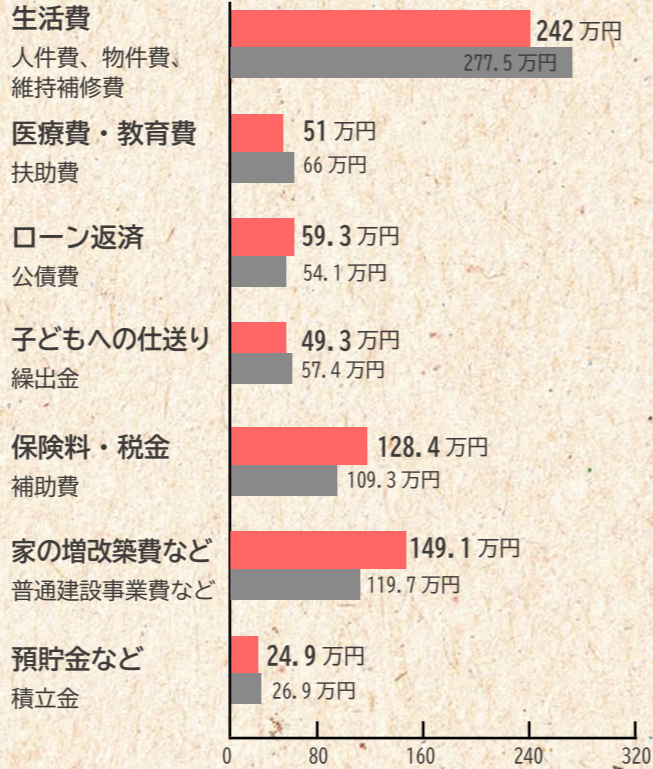
令和5年度の決算と町債・基金残高の一般会計を1000分の1にして家計簿に例え、昨年度と比較してみました。

令和5年度  
令和4年度

**収入** R5 772万円 R4...833万円



**支出** R5 704万円 R4...710.9万円

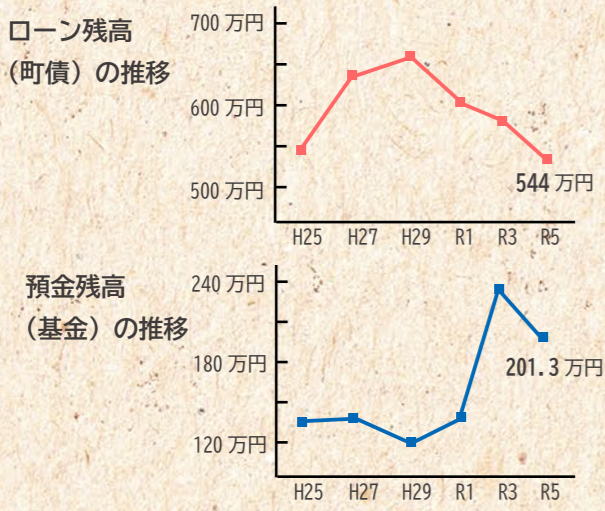
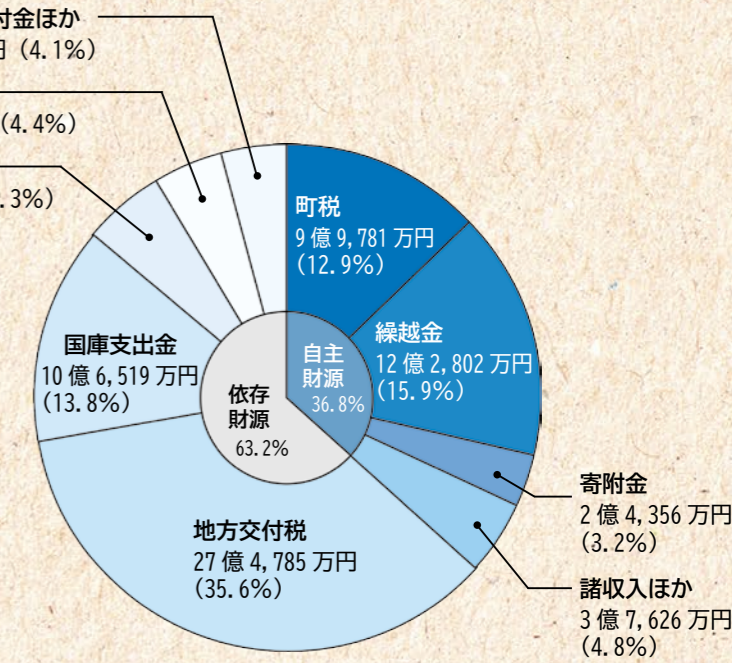


# 令和5年度 国見町の

# 決算

令和5年度の決算がまとまりました。昨年度の決算を振り返り、町民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われたのかお伝えします。  
☎ 総務課財政係 ☎ 585-2114

**歳入**  
**77億**  
**2,236万円**  
町民1人あたり  
**94万4,977円**



**令和4年度との比較で家計簿を読み解く**

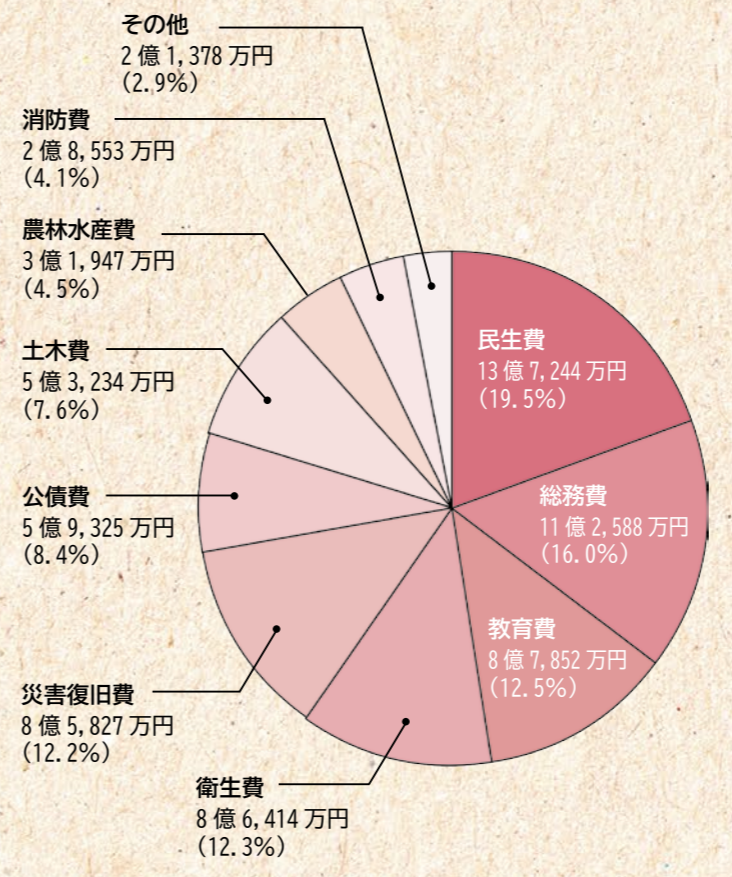
収入は給料(町税、地方交付税)、親からの援助(国・県支出金)、銀行からの借入(町債)などが減ったことから、約61万円減少しました。支出は、保険料・税金(補助金)、家の増改築費(普通建築事業費など)が増えましたが、生活費(物件費)や医療費・教育費(扶助費)が減ったことから、約6.9万円減少しました。

令和4年度と比較すると預金残高(基金)は増え、ローン残高(町債)は減り、家計の状況は改善しましたが、今後は物価高騰などによる生活費(物件費)や医療費・教育費(扶助費)、過去に借り入れたローンの返済(公債費)の増加が見込まれることから、健全な家計の維持のために、収入に見合った支出の計画を立てる必要があります。

## 町民1人あたりのお金の使われ方

住民基本台帳登録数 8,172人 (令和6年3月31日現在)

<b>民生費</b> 167,945円 社会福祉や医療費助成などの充実	<b>総務費</b> 137,773円 庁舎の維持管理や町の総合的な事務運営	<b>教育費</b> 107,504円 保育所、幼稚園、小・中学校の整備や文化振興など	<b>衛生費</b> 105,744円 健康診断や各種健診、ごみ処理など	<b>災害復旧費</b> 105,026円 自然災害で被災した公共施設やインフラの復旧
<b>公債費</b> 72,596円 国などから借り入れたお金(町債)の返済	<b>土木費</b> 65,143円 道路・河川などの整備や維持管理	<b>農林水産業費</b> 39,093円 農林水産業の振興など	<b>消防費</b> 34,940円 消防組合や消防団の運営など	<b>その他</b> 26,160円 商工業や観光振興、議会の運営など



**歳出**  
**70億**  
**4,362万円**  
町民1人あたり  
**86万1,921円**